

クマとの事故を防ぐために

栃木県にはツキノワグマがすんでいます。
普段はおとなしい動物ですが、時には人が襲われることもあります。
私たちが気を付ければ、多くの事故を防ぐことができます。



クマと近い距離で出会わないことが最も大切！

クマに襲われないためには、クマと近くでばったり出会わないようにすることが最も大切です。

- クマがいそうな場所に行かない
- 早朝や夕方は特に注意
- 一人での行動は避けよう
- 音を出しながら歩こう



クマのフンや足跡を見つけたら、近くにクマがいるかもしれない。



クマがいそうな場所や、やぶで見通しの悪い場所では、鈴やホイッスルを鳴らそう。

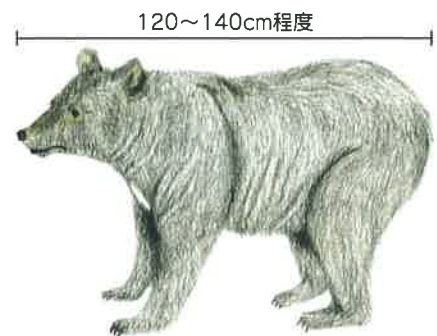
もしもクマに出会ったら…

クマが人を襲う理由の多くは、自分の身や子グマを守るためなので、クマを刺激しないことが大切です。

- 静かにゆっくりとクマから離れる
- クマに背中を向けない、走って逃げない
- グループで固まる
- 子グマには絶対に近付かない

ツキノワグマの特徴

- おくびょう臆病でおとなしい
- きゅうかく嗅覚がすどい
- 木登りがうまい
- 人より足が速い
- 食べ物のほとんどは植物の実や芽、葉。ハチやアリ、死んだシカなども食べる。
- 体重はおとなのオスで80kg程度、メスで60kg程度。



栃木県自然環境課

デザイン協力：日本クマネットワーク 写真提供：横田 博